１回生　必修教科「外国語」授業のシラバス

教科名	外国語	科目名		単位数	１４０　　時間
科目の目標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成する。				
教科書	SUNSHINE ENGLISH COURSE 1（開隆堂出版）	副教材	中学必修テキスト　１年 新ユメタン（アルク） E-Nav		

１　学習の目標

（１）積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につける。
（２）小学校での学習を基礎として、言語の使用場面や言語の働きを更に広げた言語活動を行うことができる。
（３）海外の文化に興味を持つとともに、日本文化の良さを伝えたり、表現したりすることができる。
（４）相手の言っていることを理解するだけでなく、自分の意見や感想を簡単に言うことができる。

【英語運用の４技能の目標】

聞くこと	ア　はっきりと話されれば、日常的な話題について、必要な情報を聞き取ることができるようにする。 イ　はっきりと話されれば、日常的な話題について、話の概要を捉えることができるようにする。 ウ　はっきりと話されれば、社会的な話題について、短い説明の要点を捉えることができるようにする。
話すこと［やりとり］	ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができるようにする。 イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができるようにする。 ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて述べ合うことができるようにする。
話すこと［発表］	ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。 イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある内容を話すことができるようにする。 ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて話すことができるようにする。
読むこと	ア　日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができるようにする。 イ　日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の概要を捉えることができるようにする。 ウ　社会的な話題について、簡単な語句や文で書かれた短い文章の要点を捉えることができるようにする。
書くこと	ア　関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて正確に書くことができるようにする。 イ　日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いてまとまりのある文章を書くことができるようにする。 ウ　社会的な話題に関して聞いたり読んだりしたことについて、考えたことや感じたこと、その理由などを、簡単な語句や文を用いて書くことができるようにする。

２　学習の方法

（１）授業について
　　〇英語は言葉です。実際に使用できることを目指し、授業でたくさん使いましょう。
（２）家庭での学習について
　　〇復習に力を入れましょう。課題は忘れず、丁寧に取り組みましょう。
　　〇わからないところは積極的に教科担任の先生に質問しましょう。

３　評価について

（１）評価の観点

観　点	趣　旨
①知識・技能	「知識」については、別紙、「英語の特徴や決まりに関する事項」を理解しているかどうかを評価します。 「技能」については、使用する言語材料の提示がない状況においても、それらを用いて事実や自分の考えなどを話したり書いたりする技能が身に付いているかを評価します。
②思考・判断・表現	「話すこと〔やり取り〕」、「話すこと〔発表〕」、「書くこと」は、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを簡単な語句や文を用いて、話したり書いたりして表現したり伝え合っている状況を評価します。 「聞くこと」、「読むこと」は、日常的な話題や社会的な話題について話されたり書かれたりする文章等を聞いたり読んだりして、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、必要な情報や概要、要点などを捉えている状況を評価します。
③主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする状況を評価します。

（２）評価の方法（以下観点①～③は「（１）評価の観点」と対応する）

観点＼評価材料	定期考査	単元テスト	小テスト	実技実習	発言発表	作品	レポート	ノート	ワークシート	討議	ユメタン	スピーチ	ペアワーク	グループワーク
①知識・技能	〇	〇	〇								〇	〇	〇	〇
②思考・判断・表現	〇	〇	〇									〇	〇	〇
③主体的に学習に取り組む態度												〇	〇	〇

■本校で目指す生徒像と身につける資質・能力

高い知性						豊かな人間性			健康な心身		郷土愛と国際性	
探求心		情報活用力		調整力								
関心・意欲	問題発見力	情報収集力	論理的思考力	共感的態度	意見交換・調整力	自律心	寛容さ	感受性	生命尊重の心	強くしなやかな心身	日本人としての誇り	多様性の尊重
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
課題に関心を持ち、問題発見・解決へ向けて意欲的に取り組むことができる。	生じている問題や今後生じうる問題について理解し、解決方法を提案することができる。	多様な視点から必要な情報を収集し、整理・分析して、意見に結びつけることができる	事象や関係を把握し、多様な情報を整理・分析し、論理的に思考することができる	相手の感情、思考、行動を理解し、共感を示すことができる。	他者の主張を理解し、自分の主張と調整し、互いに納得できる結論を得ることができる。	強い意志をもち、周囲に流されることなく、困難に立ち向かうことができる。	異なる価値観や多様な特質を理解し、尊重しながら、互いを高め合うことができる。	有形無形の美や自然に対し、その価値を素直に受け止めることができる。	命の尊さと健康の大切さを理解し、何より自他の生命を尊重することができる。	困難に負けない強い心と体をもち、あらゆる課題に対して柔軟な対応ができる。	郷土に対する深い理解と愛着をもち、日本のよさを伝えることができる。	世界の多様性を理解し、多面的・多角的な視野から他者と接することができる。

４　授業計画　　★L=聞くこと　★R=読むこと　★Si=話すこと（やり取り）　★Sp=話すこと（発表）　★W=書くこと

月	単元	学習内容	評価	考査	資質能力
4	Get Ready	like / can / want to ～ / when、 where の疑問文など	Si / Sp / W		A
	アルファベットを確かめよう　つづり字と発音	アルファベットの形と発音	L / R / W		A
	アルファベットを確かめよう つづり字と発音	①アルファベットの文字と音 / ABC ソング ②フォニックスの基本			A
5	辞書を引いてみよう	辞書の引き方			CD
	友だちを作ろう 対話：～です。 / ～ではありません。 対話：～ですか。 / 場所をたずねる。	be 動詞（肯定・否定・疑問）/ where の疑問文	R / Si / W		EF
	数の言い方	数字、年齢、電話番号、値段	L / Si		CD
	1-B の生徒たち 対話：自分がすること［しないこと］ / ２つ以上のものを表現する。 対話：～しますか。 / 時をたずねる。	一般動詞（肯定・否定・疑問） / 複数形 / when の疑問文	R / Si / W		EF
6	曜日と天気の言い方	曜日の歌、Sunday ～ Saturday	Si		CD
	英語でやりとりしよう①	Are you ～? / Do you ～? / when、 where の疑問文	Si		EF
	アクションコーナー アクションカード①～⑱を使い、～しなさい、～してはいけませんを言う。	命令文	L / Si		EF
	タレントショーを開こう 対話：～できる。 / ～できない。 対話：～できますか。 / 何ができますか。	can（肯定・否定・疑問） / what の疑問文	R / Si / Sp / W	１学期 中間考査	EF
7	考えを整理し、表現しよう	マッピングの使用	Sp		CDEF
	あなたの知らない私　自己紹介	（これまでの復習）	Si / Sp / W		CDEF
	ハンバーガーショップへ行こう	Can I have ～? / How much ～?	Si		EF
	Let's Enjoy Japanese Culture. 対話：これ［あれ］は～です（か）。 対話：彼［彼女］は～です（か）。 / 人の名前をたずねる。	This is ～. That is ～.（肯定・否定・疑問） / 代名詞 / who の疑問文	R / Si / W		J
	持ち主をたずねよう	Which ～? / Whose ～?	Si		EF
9	The Junior Safety Patrol 対話：ほかの人がすること［しないこと］ 対話：ほかの人がすることをたずねる。	三人称・単数・現在（肯定・否定・疑問）	R / Si / W	１学期 期末考査	EF
	季節・月の名前	春夏秋冬、January ～ December	Si		CD
10	The Way to School 対話：人について「～を、に」 対話：理由についての Q&A	him、 her / why の疑問文、 Because ～.	R / Si / W		EF
	道案内をしよう①（駅ビル）	Where is ～? / Turn right、 and ～. など	Si		EF
	店内放送を聞こう	放送を聞いて、商品の特長を聞き取る。	L		CD
	順番・日付の言い方	序数	Si		CD
11	Research on Australia 対話：～がいる［ある］。 対話：手段・方法についてたずねる。	There is [are] ～. / how の疑問文	R / Si / W		HM
	話の組み立て方を考えよう 英語でやりとりしよう②	スピーチの構成 Is this [that / he / she] ～? / Does he [she] ～?など	Sp Si	２学期 中間考査	EF
	疑問詞のまとめ	5W1H を使った疑問文	Si		CD
12	この人を知っていますか他人紹介	（これまでの復習）	Si / Sp / W		EF
	インタビューを聞こう	ドラえもんへのインタビューを聞き取る。	L		CD
	The Year-End Events 対話：今、～しています［していません］。 対話：今、（何を）～していますか。	現在進行形（肯定・否定・疑問）	R / Si		J
	絵や写真を英語で表現しよう	インフォメーションギャップ	Si		EF
1	A Trip to Finland 対話：過去にしたことを言う。（規則動詞） 対話：過去にしたことを言う。（不規則動詞） 対話：過去にしたことをたずねる。 / 過去にしなかったことを言う。	一般動詞の過去形（肯定・疑問・否定）	R / Sp / Si		HM
2	文の内容を整理し、表現しよう	PROGRAM ９の内容を図表で整理する。	Sp		CD
	Grandma Baba's Warming Ideas! 対話：過去の状態について話す。 対話：過去の状態についてたずねる。 / 過去の状態を否定する。 対話：過去のあるときにしていたこと	be 動詞の過去形 / 過去進行形（肯定・疑問・否定）	R / Si / Sp	２学期 期末考査	A
	英語でやりとりしよう③	Are [Were] you (watching) ～? / Did you ～? など	Si		EF
3	私が選んだ１枚 picture description	（これまでの復習）	Si / Sp / W		EF
	絵はがきを書こう	手紙の書き方			CD